

荒川で
学ぶ

体験型 新入社員研修



チーム ビルディング



原体験



社会性の意識を、 新入社員一人ひとりに

チームで河川清掃することを通し、メンバー同志のチームワークで活動成果を最大化する力を養います。

今、社員に育んでほしい力は何ですか？
受け身の講座や仮想のテーマでのワークショップに満足していますか？

荒川は都市の自然と社会問題が混在する
気づきと学びの場。

河川敷での清掃活動を通して新入社員の
**自ら考える力を養い、社会イノベーション
を実現する人材育成に寄与します。**

提供する価値

1 チームワーク力

チームで協力して河川清掃活動をすることで
チームワーク力を養います。

2 前に踏み出す力

河川ごみ問題といった社会課題をテーマに自ら
具体的な目標を設定し、行動する意志を養います。

3 考え抜く力

河川ごみ問題のどこに課題が潜んでいるのかを
考え、課題解決に向けたプランを計画します。
創造力と課題設定能力を養います。

荒川クリーンエイド・フォーラムは、市民・学校・行政棟が連携して取り組む荒川クリーンエイド（調べるごみ拾い）を通して、荒川のごみを無くし、都市における自然と人が共生する社会を実現します。

はじめてでも安心！見える成果で満足！

研修の流れ (例)

事前研修 (講義形式)

清掃体験を実りあるものとするために必要な事前情報を分かりやすく解説します。



【ご説明内容】
・清掃体験の社会的意義
・ごみと自然生態系の関係性
・清掃体験の手順

など

移動 (バス)

清掃体験 (ごみ拾い・ごみ調査)

荒川河川敷にて清掃活動を行います。



5～6人のグループに分かれ、効率的な清掃の作戦立案。



調査カードを使い、種類別にゴミを数えながら拾います。



集めたごみを一か所にまとめ全体の集計を行います。



野外活動の簡単な振り返りと全員で集合写真を撮ります。

移動 (マイクロバス)

事後研修 (ワークショップ等)

清掃体験を振り返り、企業と社会のつながりについて考えるなど、課題解決・提案のプロセスを学びます。



【ワークショップの例】

- ・企業と社会の関係性を考える
- ・自社の製品・サービスをごみの削減につなげる
- ・企業活動とごみ削減をどう結びつけるか考える

など

研修プログラムのねらい

“記憶に残る社員研修”

荒川クリーンエイド・フォーラムは荒川河川敷で20年以上川ごみ問題に取り組んできました。(動員数：20万人以上)。これまで一定の成果は上げてきましたが、問題の根本解決にはまだ至っていません。

当プログラムはごみ拾いという手軽な社会貢献活動を通して社会課題に向き合い、その解決方法を考える力を養います。会社や社会でイノベーションを起こすための原体験を提供します。

いつまでも記憶に残る社員研修を提供します。

体験者の感想

環境に対する意識だけでなく**チームワークや今後の仕事をおこなう上で大切であろうことを学べた。**

ワークショップを通じ、チームで活動することによって**個人では生まれないアイデアができることを実感できた。**

みんなで何かやるという事がどれだけ楽しいかを改めて感じさせられた。

研修について

- 屋内研修は、現地河川敷付近の会議室を使用いたします。希望により会場の調整は可能です。
- 雨天時には屋内プログラムをご用意します。また、予備日の設定も可能です。
- ご要望に応じて、研修内容(ワークショップ等)のカスタマイズもいたします。

お気軽にご相談ください。

荒川クリーンエイド・フォーラム
マスコットキャラクター
あらくりん



まずは電話やメールでお問い合わせください

renraku@cleanaid.jp (担当：今村)

特定非営利活動法人

荒川クリーンエイド・フォーラム

TEL:03-3654-7240 FAX:03-3654-7240

<http://www.cleanaid.jp>